



みぬま★広場

2024年8月号 No.195

発行：医療生協さいたま

介護老人保健施設 みぬま

〒333-0831 川口市木曾呂1347

TEL.048-294-9222

https://rouken-minuma.jp

3階フロア紹介

3階療養棟では介護だけでなくリハビリ・看護師・相談員などの多職種でご利用者様のヒヒのサポートや、今後について話し合いして、実践しています。

ご利用者様が安心していただけるように職員は日々学び、皆で協力していくフロアを目指しております。みぬまでの生活がマンネリ化しないよう、お花見、花火大会、秋の行事など季節行事や食事などで楽しんで頂いています。

3階介護主任 片山 侑大



10の基本ケア 第3章 ～ トイレに座る ～



本館2階の事例をご紹介します。

入所時のAさんの状況は腰痛が主な原因で寝たきり、トイレには全く行けず、オムツをしていました。

しかし、リハビリや10の基本ケアの体操の働きかけもあり、現在トイレへ行けるようになっています。トイレへ行く行為は、しっかりと座れることが重要で、座位を保つためには、**10の基本ケア体操のおじぎ・おしり上げ体操**が重要です。

オムツをしない生活を心がけ、便秘にならないような食事（野菜を多くとるなど）をしてトイレに座っての排泄をすることがとても大事となります。

3階ユニット介護副主任 岡田 将輝

みぬまの食事の特徴の紹介

お粥はご飯に比べて水分量が多いため、同じ量でもエネルギー量は約半分になってしまいます。みぬまの食事では、お粥による栄養の低下を防ぐために、PFCパウダーというエネルギーとたんぱく質を強化する栄養補給食品をお粥に混ぜています。食事量を増やすことなく、エネルギーやたんぱく質の他、脂質や炭水化物も補うことができます。

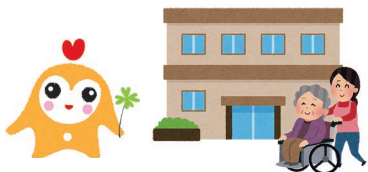
全粥100gあたり、エネルギー25kcal、たんぱく質1.1g付加しています。



食養部門主任 羽染 知子

医療生協とは その1 (3回シリーズ)

医療生協さいたまは、生活協同組合（生協：「生活を向上させたい」と考える人たちが出資して作った組織）のひとつです。その中で医療生協とは「どんなときでも安心して医療・介護を受けたい」「健康で長生きしたい」という暮らしの願いを考える住民たちが作った組織になります。医療生協さいたまも「じぶんたちの病院・施設が欲しい」「健康で長生きできる社会を作りたい」という願いを実現させるために住民自ら出資してできた組織であり、組合員になり、出資するということは、医療生協さいたまを「私たちの病院・私たちの施設」として発展させるということになります。



組織・社保・平和委員会 委員長 小林 光

2024年 原水禁世界大会(広島)への参加に向けて

今回、原水爆禁止世界大会という貴重な体験をさせて頂けることになり、少し緊張しています。原爆や水爆は、資料等を見るとただひたすらに命を奪っていく恐ろしい物であると感じます。世界の核兵器数は年々増加していて、最近のロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・パレスチナ戦争で核兵器使用の恐怖がより身近な物となってしまいました。



自分自身の学習としても、法人内の今後の平和活動の取り組みを広げるためにも、事前学習を含めた今回の原水爆禁止世界大会を有意義な時間に使いたいと思います。

2階療養棟 介護職 神野 雄登

お酒のゼリーを召し上がって頂きました (2階の行事)



6/16(日)の父の日に、お酒が飲みたいというご希望に応じて、ビール(ゼリー)をお出ししました。お酒はビール・ノンアルコール・梅酒です。ビールをそのままではなく、白ぶどうの炭酸ジュースで割って作りました。



オレンジカフェ

6/18(火)この日の天気は大雨でしたが、6名の方がオレンジカフェに参加されました。ミニ学習会では「もしかして認知症？」と題し認知症の検査を行いました。「私は大丈夫だった。安心した」「覚えるのが難しい」等周りとは相談しながら話が聞かれました。回想法では6月もあり「雨」「梅雨」にまつわるエピソードを交えながら一緒に歌を歌いました。今回リピーターの参加者の方が多く、美味しいコーヒーを飲みながら楽しく懇談されておりました。もし気になられた方は是非いらしてください。お待ちしております。



次回の開催は
と き:7月16日(火) 13:30~15:00
と ころ:みぬまひろば
ミニ講座:「認知症を知ろう Part3」

フードパントリー開催のお知らせ

8月31日(土) 13:00~14:00

老健みぬま新棟1階駐車場

※食材が不足しています、ご協力をお願いします。

食中毒に気をつけよう!!

予防のポイント

- ①肉・魚を買ったら寄り道しない
- ②帰ったらすぐに冷蔵庫へ！
- ③こまめに手を洗う
- ④解凍は冷蔵庫かレンジを使う
- ⑤調理した物でも室温に放置しない
- ⑥残った食品は、怪しいときは思い切って捨てる

